

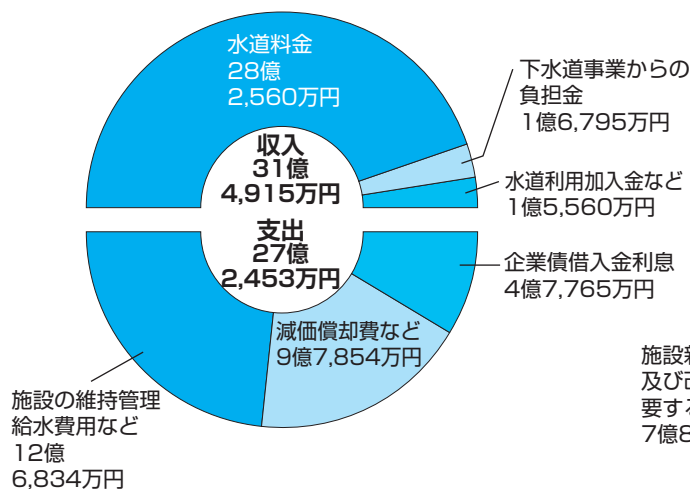
平成19年度 水道事業・下水道事業 決算のあらまし

平成19年度の水道整備事業としては、各地区の配水管の布設、植苗地区の水管橋の建設及び高丘浄水場2号配水池の防水化改良工事等を実施しました。一方、下水道整備事業では、各地区の雨水管・汚水管の整備、西町下水処理センターの中央監視制御装置の更新、及び勇払下水処理センターの機械・電気設備の増設等を実施しました。

水道事業・下水道事業とも、今後も引き続き効率的な財政運営を図りながら、安全で良質な水道水の供給と、下水道の普及ならびに環境にやさしい水質保全に努力し、市民サービスの一層の向上に努めてまいります。

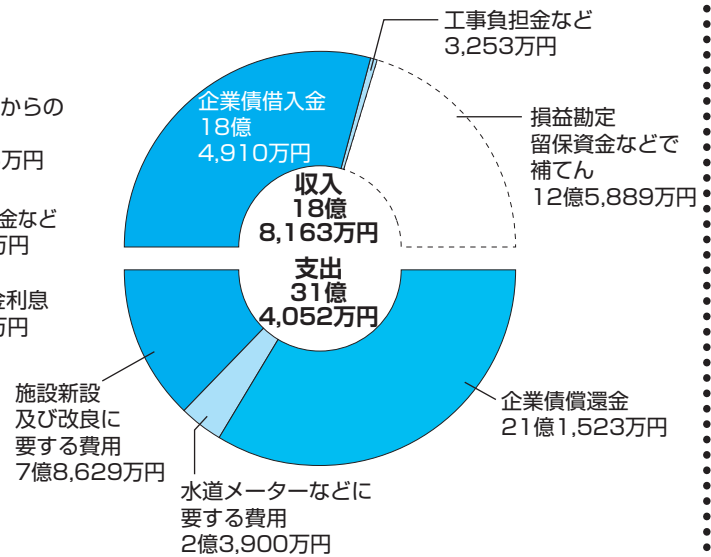
収益的収支の状況

水道水をご家庭に送り届けるための経費とその財源です。



資本的収支の状況

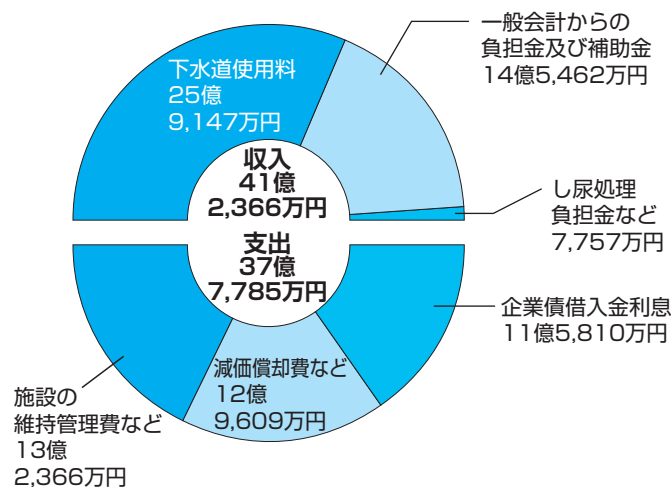
水道施設を整備するための経費とその財源です。



水道事業

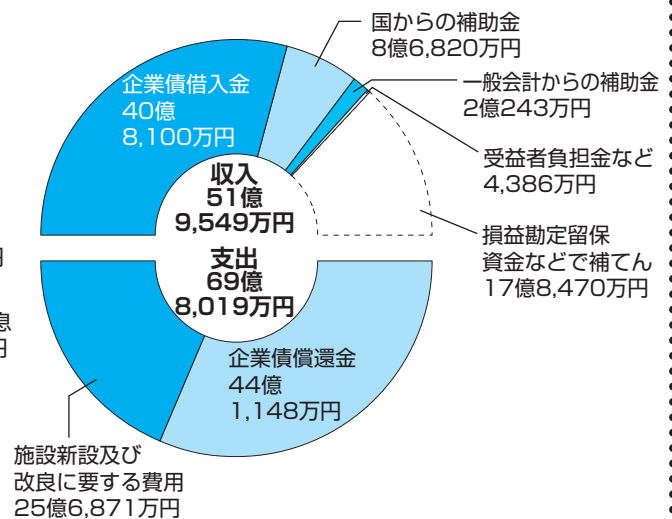
収益的収支の状況

下水道施設の運転、維持管理等に関する経費とその財源です。



資本的収支の状況

下水道施設を整備するための経費とその財源です。



下水道事業

※「損益勘定留保資金等」とは、現金支出を伴わない減価償却費などの企業内部に留保された資金